

2月14日：VN指数は4日続落

昨日は売り買いが拮抗する展開となったが、VN指数は下げに転じ4日続落した。

リスク資産に対する選好を売り圧力が上回る中で、VN指数は5.06ポイント安の1,038.64ポイント(-0.48%)で引けた。

しかしながら、市場には買いの勢いも見られ、183銘柄が上昇し、142銘柄が下落した。

流動性は前日から大きく低下し、売買代金は6.7兆ドン（2億85百万ドル）、出来高は3億96百万株相当だった。

大型株30銘柄で構成するVN30指数は、5.47ポイント安の1,034.93ポイント(-0.53%)で引けた。30銘柄のうち17銘柄が下落し、ノブランド(NVL)は値幅制限いっぱいの7%安となった。下落は11銘柄、変わらずは2銘柄だった。

金融情報ウェブサイトのVietstock.vnのデータによると、ビンホームズ(VHM)、BIDV銀行(BID)、ベトコムバンク(VCB)がVN指数の下落に大きく影響し、それぞれ3.72%、2.25%、1.07%下落した。

他の下落銘柄では、サイゴンビール(SAB)が2.03%、ベッティンバンク(CTG)が1.54%、VPバンク(VPB)が1.76%下落するなどした。

製造業ではホアファット・グループが2%近く上昇し、VN指数の下落を和らげた。

ハノイ取引所ではHNX指数が前日から反発した。HNX指数は0.37ポイント高の204.86ポイント(+0.18%)で終えた。

出来高は37.9百万株、売買代金は5,642億ドンだった。

外国人投資家は買い越しに転じ、買越額はホーチミン市場で568億ドン、ハノイ市場で151億ドン、計720億ドンとなっている。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。